



住野泰清先生ご略歴

1952年2月1日生

- 1976年3月 東邦大学医学部卒業
- 5月 第61回医師国家試験合格（医籍登録第232425号）
東邦大学医学部附属大森病院にて研修（2年間）
- 1978年4月 東邦大学医学部内科学第2講座 研究生
- 9月 恩賜財団済生会神奈川県病院出向（1979年5月まで）
- 1981年9月 東邦大学医学部内科学第2講座 助手
- 1983年6月 健康保険総合川崎中央病院出向（1985年5月まで）
- 8月 医学博士取得（東邦大学乙第946号）
- 1986年6月 健康保険総合川崎中央病院出向（1988年11月まで）
- 1989年7月 東邦大学医学部内科学第2講座 講師
- 1990年3月 ポリヴィア国消化器疾患研究対策プロジェクトアフターケア調査団としてポリヴィアに出張（3カ月間）
- 7月 米国 University of Southern California (USC), Liver Unit へ留学
- 1991年7月 USC, Postdoctoral training (Hepatology) 終了
- 1994年12月 東邦大学医学部内科学第2講座 助教授
- 1999年3月 同 教授
- 2002年4月 同 主任教授
- 2003年1月 東邦大学医療センター大森病院再整備担当副院長（6年間）
- 4月 東邦大学医学部内科学講座消化器内科学分野（大森）教授
- 2008年4月 同 主任教授
- 2015年1月 東邦大学医療センター大森病院機能評価担当副院長（1年間）
現在に至る

主な研究分野

肝臓の画像診断（特に超音波を用いた組織性状診断）、肝の微小循環、門脈圧亢進症、人工肝補助治療

表彰

平成 21 年度日本超音波医学会奨励賞、平成 22 年度日本超音波医学会奨励賞、平成 23 年度日本超音波医学会論文賞（伊東賞）、平成 24 年度日本超音波医学会論文賞（伊東賞）

専門医・指導医

日本内科学会認定医、日本消化器病学会専門医・指導医、日本肝臓学会専門医・指導医、日本超音波医学会専門医・指導医、日本消化器内視鏡学会専門医

主な学会役職

日本内科学会評議員、日本消化器病学会評議員、日本肝臓学会東部会評議員、日本超音波医学会代議員・理事、日本アルコール薬物学会評議員、日本画像医学会評議員・理事、米国肝臓学会会員、米国超音波学会会員

主催学会・研究会

第 8 回超音波ドプラ研究会（2000 年 3 月 4 日）、第 4 回 Portal Hemodynamics Forum（2000 年 5 月 26 日）、第 21 回日本腹部造影エコー・ドプラ診断研究会（2008 年 4 月 12 日）、日本超音波医学会関東甲信越地方会第 22 回学術集会（2010 年 10 月 30～31 日）、第 313 回日本消化器病学会関東支部例会（2011 年 2 月 26 日）、第 1 回びまん性肝疾患の画像研究会（2014 年 2 月 22 日）、第 34 回東京肝癌局所治療研究会（2015 年 2 月 14 日）、日本超音波医学会第 88 回学術集会・日本超音波関連学会週間（Ultrasonic Week 2015）（2015 年 5 月 22～24 日）

DOI : 10.14994/tohoigaku.2017.r003